

# 透析中で頸椎の手術を受けられる

(全 17 日間)

患者用クリニカルパス 1 / 7

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)














様へ

月日	月 日~ 月 日	月 日	月 日	月 日	月 日~ 月 日
経過	入院日~手術前日 (透析日)	当日術前	当日術後	術後1日目 (透析日)	術後2~3日目 (透析日)
目標	○心身ともに安定した状態で手術を受けられる		○手術後の苦痛が最小限である ○歩行ができる		
検査	・身長、体重測定			透析時 ・採血 ・採尿	術後3日目透析時 ・採血
食事	・夕食後絶食、21時以後絶飲食 ・経口補水液は、麻酔科の指示で服用		絶飲食	朝より食事再開	
処置・観察	リストバンドを装着 します(退院日まで)  弾性ストッキングの サイズを測定し、お渡し します  <input type="checkbox"/> 散髪→ 要 病院内理髪店で手術部位を 剃毛します (日曜入院の方は自宅で)	点滴の針を留置 します  時間になれば 看護師が手術 室にご案内します	手術後、以下の挿入物 装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → 取り外します ・創部の管(ドレーン) → 取り外します (必要時) ・尿道カテーテル → 取り外します ・フットポンプ → 取り外します (血栓予防)	→ 点滴終了後、取り外します → 状況を見て術後2日 目以後に抜去します  創部を観察、 処置を行います	
状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります					
点滴・内服	持参薬、お薬手帳を 看護師にお渡し ください	手術室で点滴 を開始します (手術が午後の場 合は、病棟で点滴 を開始します)	以下の点滴を 行います ・持続点滴 → ・抗菌薬 → ・鎮痛剤 →	以下を内服 します ・消炎鎮痛剤 ・胃薬	
行動・リハビリ	シャワー浴 洗髪をします  制限はありません	以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリー、時計等の取り外し	翌朝までベッド上 安静です (看護師の介助で体位 変換できます)	午前中 全身清拭し、手術着から パジャマに着替えます  室内トイレへは看護師が 付き添います	療法士付き添いのもと、歩行器を使用し リハビリを開始します (安静度やリハビリの進行には個人差が あります)
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>&lt;ネックカラー作成&gt;</p> <input type="checkbox"/> 外来で済み  <input type="checkbox"/> 既に作成されたものを持参  <input type="checkbox"/> 手術後に作成 <input type="checkbox"/> 作成不要         </div> <div style="width: 30%;"> <p>&lt;持参するもの&gt;</p> <input type="checkbox"/> 頸椎アンケート (入院前の状況を記載)         </div> </div>					
説明	医師・麻酔科医より (外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について 病棟・手術室看護師より ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について		医師より ご家族へ ・手術結果について 看護師より ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について ・痛み止めの使用方法 について	医師よりご本人へ ・手術結果について 看護師より ・ネックカラーの着脱方法について	

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い、計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

月日	月 日～ 月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	術後 4～6 日目	術後 7 日目	術後 8 日目～ 13 日目	術後 14 日目 (退院日)
透析日(月・水・金)又は(火・木・土)				
目標	○歩行ができる		○ネックカラーの着脱が正しく行える ○日常生活の注意点が理解でき実施できる	
検査			 透析時 ・採血  レントゲン	 11 日目透析時 ・採血
食事				退院日は朝食のみ
処置・観察	以下の挿入物があります ・創部の管 → 状況を見て術後 2 日目以後に抜去します   創部を観察、処置を行います →			退院時にリストバンドを外します
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
点滴・内服	 以下を内服します → <ul style="list-style-type: none"> <li>・消炎鎮痛剤</li> <li>・胃薬</li> </ul>			
行動・リハビリ	 創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します → (週 3 回、病棟毎で日が異なります) ・弾性ストッキングを装着します →			 (退院日) 朝食後退院です
	 療法士付き添いのもと、リハビリを継続します (安静度やリハビリの進行には個人差があります) 			
説明				 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について ・退院後のリハビリテーションについて   看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)   療法士より ・退院に向けて

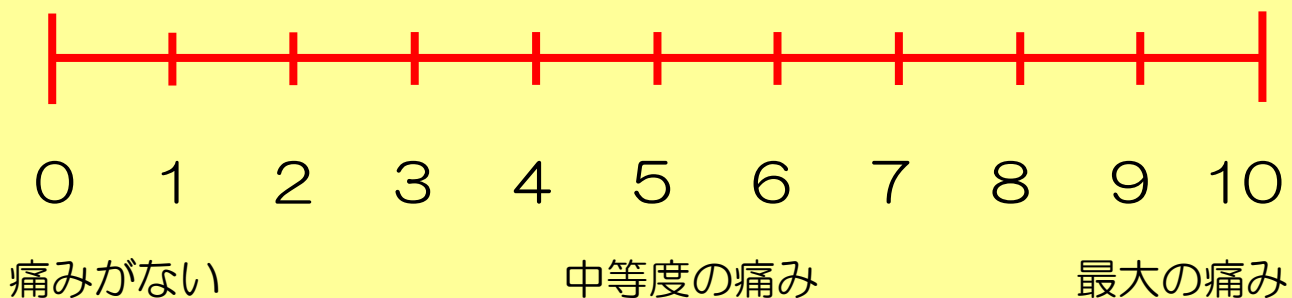
## 手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

 手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください

10 を最大の痛みとした場合  
今の痛みはどのあたりですか

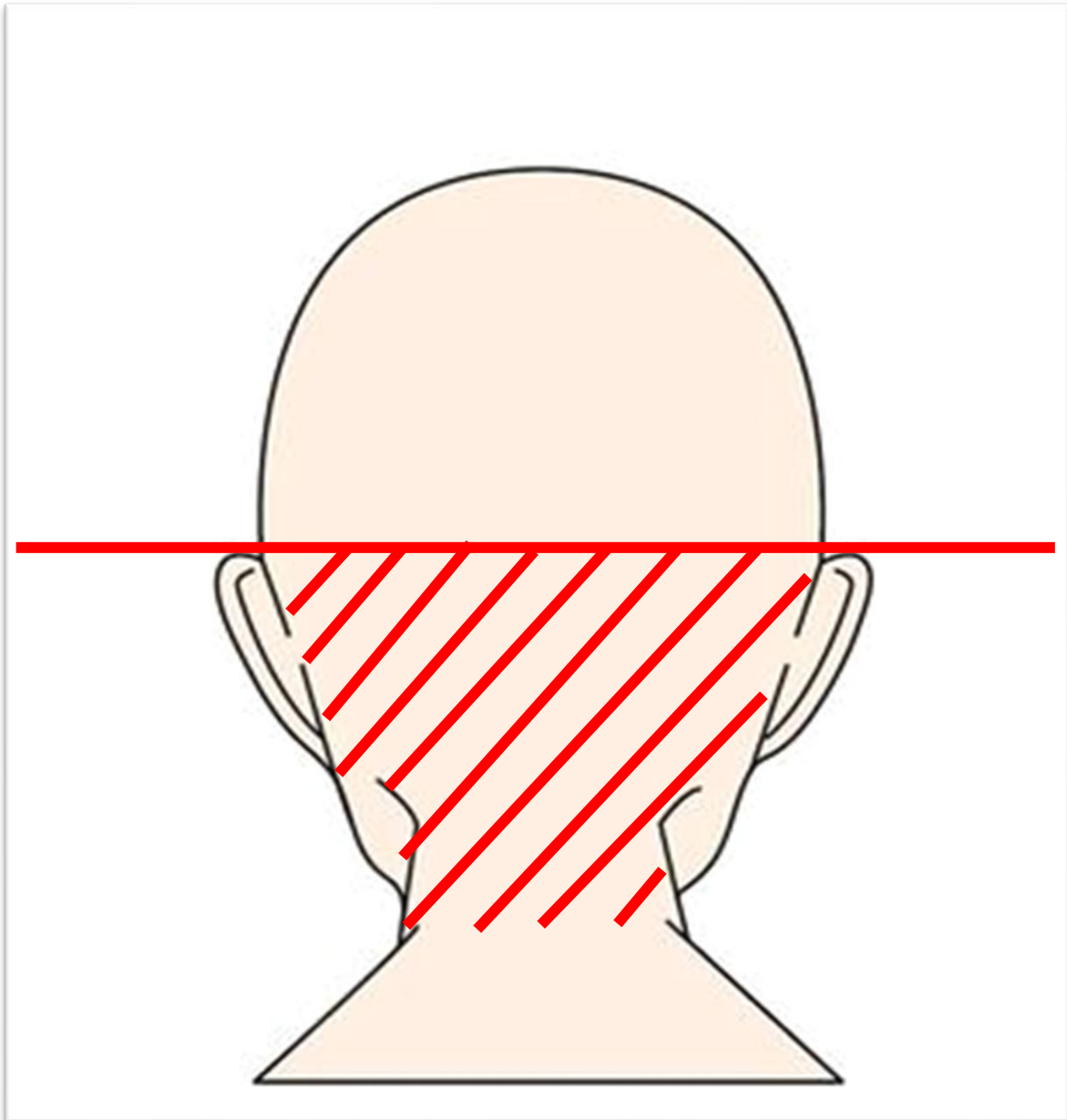


APS チームがサポートします。

よろしく申し上げます。



## 頚椎手術前の剃毛について



入院直前 又は 入院当日  
斜線部分（耳介上まで）の  
剃毛が必要です

ID: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

最近1週間くらいを思い出して、設問ごとに、あなたの状態にもっとも近いものの番号に○をつけてください。

日や時間によって状態が変わる場合は、もっとも悪かったときのものをお答えください。

**問 1-1** いすに腰掛けて、首だけを動かして、自分の真上の天井を見ることができますか

- 1) できない      2) 無理をすればできる      3) 不自由なくできる

**問 1-2** コップの水を一気に飲み干すことができますか

- 1) できない      2) 無理をすればできる      3) 不自由なくできる

**問 1-3** いすに座って、後ろの席に座った人の顔を見ながら話をすることができますか

- 1) できない      2) 無理をすればできる      3) 不自由なくできる

**問 1-4** 階段を下りるときに、足元を見ることができますか

- 1) できない      2) 無理をすればできる      3) 不自由なくできる

**問 2-1** ブラウスやワイシャツなどの前ボタンを両手を使ってかけることができますか

- 1) できない      2) 時間をかければできる      3) 不自由なくできる

**問 2-2** きき手でスプーンやフォークを使って食事ができますか

- 1) できない      2) 時間をかければできる      3) 不自由なくできる

**問 2-3** 片手をあげることができますか(左右の手のうち悪いほうで教えてください)

- 1) できない      2) 途中まで(肩の高さくらいまで)ならあげることができる  
3) 少し手が曲がるが上にあげることができる      4) まっすぐ上にあげることができる

**問 3-1** 平らな場所を歩くことができますか

- 1) できない  
2) 支持(手すり、杖、歩行器など)を使ってもゆっくりとしか歩くことができない  
3) 支持(手すり、杖、歩行器など)があれば、歩くことができる  
4) ゆっくりとならば歩くことができ  
5) 不自由なく歩くことができる

**問 3-2** 手で支えずに片足立ちができますか

- 1) どちらの足もほとんどできない  
2) どちらかの足は 10 秒数えるまではできない  
3) 両足とも 10 秒数える間以上できる

**問 3-3** あなたは、からだのぐあいが悪いことから、階段で上の階へ上ることを難しいと感じますか

- 1) とてもむずかしいと感じる      2) むずかしいと感じる  
3) まったくむずかしいとは感じない

**問 3-4** あなたは、からだのぐあいが悪いことから、体を前に曲げる・ひざまずく・かがむ動作をむずかしいと感じますか。

どれかひとつでもむずかしく感じる場合は「感じる」としてください

- 1) とてもむずかしいと感じる      2) むずかしいと感じる  
3) まったくむずかしいとは感じない

**問 3-5** あなたは、からだのぐあいが悪いことから、15分以上続けて歩くことがむずかしいと感じますか

- 1) とてもむずかしいと感じる      2) むずかしいと感じる  
3) まったくむずかしいとは感じない

**問 4-1 おしっこ(尿)を漏らすことがありますか**

- 1)いつも漏れる 2)しばしば漏れる 3)2時間以上おしっこ(排尿)しないと漏れる  
4)くしゃみや気張ったときに漏れる 5)まったくない

**問 4-2 夜中に、トイレ(おしっこ(排尿))に起きますか**

- 1)一晩に3回以上起きる 2)一晩に1、2回起きる 3)ほとんど起きることはない

**問 4-3 おしっこ(排尿)の後も、尿の残った感じがありますか**

- 1)たいていのときにある 2)あるときとないときがある 3)ほとんどのときがない

**問 4-4 便器の前で(便器に座って)、すぐにおしっこ(尿)が出ますか**

- 1) たいていのときすぐには出ない 2)すぐに出るときと出ないときがある  
3) ほとんどのときすぐに出る

**問 5-1 あなたの現在の健康状態をお答えください**

- 1)よくない 2)あまりよくない 3)よい 4)とてもよい 5)最高によい

**問 5-2 あなたは、からだのぐあいが悪いことから、仕事や普段の活動が思ったほどできなかつたことがありましたか**

- 1)いつもできなかつた 2)ほとんどいつもできなかつた  
3)ときどきできないことがあつた 4)ほとんどいつもできた 5)いつもできた

**問 5-3 痛みのために、いつもの仕事はどのくらい妨げられましたか**

- 1)非常に妨げられた 2)かなり妨げられた 3)少し妨げられた  
4)あまり妨げられなかつた 5)まったく妨げられなかつた

**問 5-4 あなたは落ち込んでゆううつな気分を感じましたか**

- 1)いつも感じた 2)ほとんどいつも感じた 3)ときどき感じた  
4)ほとんど感じなかつた 5)まったく感じなかつた

**問 5-5 あなたは疲れ果てた感じでしたか**

- 1)いつも疲れ果てた感じだつた 2)ほとんどいつも疲れ果てた感じだつた  
3)ときどき疲れ果てた感じだつた 4)ほとんど疲れを感じなかつた  
5)まったく疲れを感じなかつた

**問 5-6 あなたは楽しい気分でしたか**

- 1)まったく楽しくなかつた 2)ほとんど楽しくなかつた  
3)ときどき楽しい気分だつた 4)ほとんどいつも楽しい気分だつた  
5)いつも楽しい気分だつた

**問 5-7 あなたは、自分は人並みに健康であると思いますか**

- 1)「人並みに健康である」とはまったく思わない  
2)「人並みに健康である」とはあまり思わない  
3)かろうじて「人並みに健康である」と思う  
4)ほぼ「人並みに健康である」と思う  
5)「人並みに健康である」と思う

**問 5-8 あなたは、自分の健康が悪くなるような気がしますか**

- 1)悪くなるような気が大いにする  
2)悪くなるような気が少しする  
3)悪くなるような気がするときもしないときもある  
4)悪くなるような気はあまりしない  
5)悪くなるような気はまったくしない

複写は可だが、改変を禁ずる  
会員以外の無断使用を禁ずる。

©2007 社団法人日本整形外科学会

次の各症状について、「痛みやしびれが全くない状態」を0、「想像できるもつともひどい状態」を10と考えて、最近1週間で最も症状のひどい時の痛みやしびれの程度が、0から10の間のいくつぐらいで表せるかを線の上に記してください。

くびや肩の痛みやこりがある場合、その程度は 0 10



胸を締め付けられる様な感じがある場合、その程度は 0 10



腕や手に痛みやしびれがある場合、その程度は(両手にある場合はひどい方) 0 10



胸から足先にかけて痛みやしびれがある場合、その程度は 0 10



まったくない

想像できるもつともひどい状態